

佐倉フィルハーモニー管弦楽団
第24回定期演奏会

THE SAKURA
PHILHARMONIC
ORCHESTRA
THE 24th REGULAR
CONCERT

主催 佐倉市民音楽ホール・佐倉フィルハーモニー管弦楽団

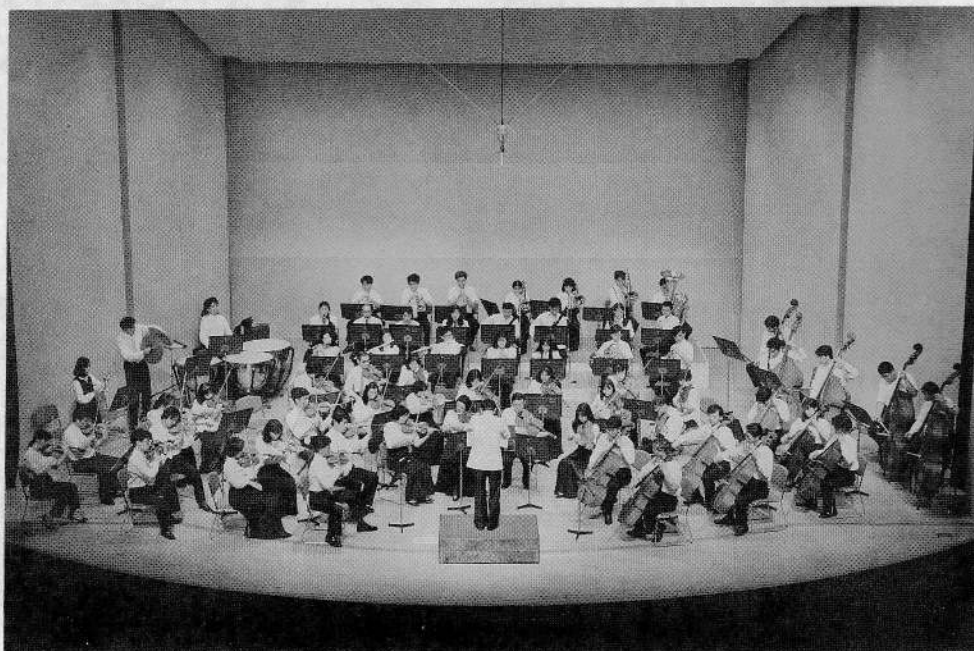
佐倉フィルハーモニー管弦楽団

THE SAKURA PHILHARMONIC ORCHESTRA

第24回定期演奏会

The 24th Regular Concert

指揮：三矢幸子



ロッシニ：歌劇「どろぼうかかさぎ」序曲

ボロディン：歌劇「イーゴリ公」より

・ダッタンの娘たちの踊り

・ダッタン人の踊り

チャイコフスキー：交響曲第6番「悲愴」

1995年12月24日(日)午後2:00開演/佐倉市民音楽ホール



井出 潔

ごあいさつ

こんにちは
時節柄なにかと気忙しい日々ではありますが、ようこそいらしてくださいました。

今回は三矢幸子さんをお迎えしてご披露させていただきますこと、団員一同ありがたく思います。どうぞごゆるりとご鑑賞くださいますようお願い申し上げます。そしてご批評を……。

今年も、お互いいろいろありました。明るいこと暗いこと、美しいこと汚ないこと、嬉しいこと悲しいこと etc。

新しい年はすぐそこ。末筆ながらご平安を心からお祈り申し上げます。

本日はありがとうございます。

指揮者プロフィール



～ 三 矢 幸 子 ～

東京生まれ

似鳥健彦氏にオーボエを師事

1981年 東京芸術大学音楽学部器楽科卒業

高階正光氏、秋山和慶氏に指揮法を師事

1987年よりアマチュアの成田フィルハーモニー管弦楽団の常任指揮者を務める。

新星日響レディスオーケストラ、千葉室内合奏団、千葉市管弦楽団、江戸川フィルハーモニーオーケストラ、モーツァルト室内管弦楽団、横浜シーガルアンサンブル等と共演。

東京レディースオーケストラの指揮者として録音したCDがキングレコードより多数販売されている。

現在は、アマチュアオーケストラ、アマチュアコーラスの指導に意欲的に取り組むかわら、フリーのオーボエ奏者として、又、プロの女性オーボエ奏者5人で結成した、キ・モワ・オーボエアンサンブルのメンバーとしても活動中。

“佐倉フィルハーモニー管弦楽団” (1983年10月発足)

佐倉フィルハーモニー管弦楽団は、昭和58年に市内の音楽愛好者によって結成された佐倉オーケストラとしてスタートしました。結成以来同名称で活動を続けてまいりましたが、第10回の定期演奏会を機に、佐倉フィルハーモニー管弦楽団と改名致しました。

現在団員は約50名で、年齢は10代から50代までと幅広く、経験年数も初心者から10年以上のベテランまでと様々です。また佐倉市民音楽ホールの育成団体として市当局からも支援を受け、年2回の定期演奏会は、音楽ホールの主催事業として実施されています。今後とも皆様方のご支援、ご指導のほどよろしくお願い致します。

歌劇「泥棒かささぎ」序曲 ————— ロッシーニ作曲

<どろぼうかささぎ>は、ロッシーニによって作曲されたオペラです。初演は1817年5月31日、ミラノのスカラ座でした。

しかし、このオペラはロッシーニの忘れられた多くの作品の一つとなっしまい、現在ではこの序曲だけが残りました。

冒頭を2回にわたるトレモロで演奏することは、聴衆の心を引きつけるのに十分効果があったと思われます。さらに旋律の流ちょうさや優美さも加わり、この序曲が人々に親しまれてきたことがうなずけます。また、調べだけでなく大胆なオーケストレーションや和声も、この作品をユニークなものとしています。

さあ、いよいよ演奏が始まります。パーカッションさん、トレモロよろしくお願ひします。あとのパートは出だしのトリルさえビシッと決めればなんとかすべり出すでしょう。

「ステキなオペラが始まりそうダワ。」と、わくわくするような気持ちをおつたえできれば……。

Fl. 田 辺 尚 子

歌劇「イーゴリ公」より ————— ボロディン作曲
ダッタンの娘たちの踊り
ダッタン人の踊り

題名を知らない人でも曲を聴けば誰もがきっと、「ああ」と思い出す事でしょう。最近TVのCM等に良く使われているこの曲はボロディンというロシアの音楽家によって作曲されました。この作品は歌劇『イゴール公』として1880年頃から創作されましたが第3交響曲の作曲と並行して行われた為、遂にその完成を見ぬまま、1887年彼は帰らぬ人となります。1888年、ボロディンの死の1年後、リムスキー・コルサコフによって完成され、1890年10月23日ペトログラードに於いて初演されました。

歌劇『イゴール公』は完全な形で上演されることは珍しいですが『ダッタン人の踊り』を含む第2幕は特に有名でこの曲を通して『イゴール公』そのものの内容も良く知られています。ノヴゴロド大公イゴールはシベリアの草原地帯に住むダッタン人が攻めてきたのを軍隊を伴い討伐に向かいましたが、敵軍に捕われの身となってしまいます。捕虜となったイゴール公を敵将のコンチャック汗はいろいろともてなすのですが彼の心は動きません。祝宴の際にイゴール公は脱走し、戦火に荒廃したノヴゴロドに帰り妻のヤロスラブナと再会の喜びに抱き合うという4幕からなっています。『ダッタン人の踊り』は2幕の終わりにイゴール公を慰める祝宴場面に合唱付きで演奏されます。この作品で一番有名な曲でオーケストラのみの単独で演奏されることが多いです。フルートによる静かな前奏から始まり、ダッタン人の娘たちが故郷を称える歌を歌います。歌の後は曲は早いテンポに変わり男の踊りへと移っていき熱狂的に盛り上がります。

今回は『ダッタン人の娘達の踊り』とこの『ダッタン人の踊り』を演奏する訳ですが、残念ながらオーケストラのみで合唱はついてはいません。それでも充分雰囲気を感じることができると思いますので、皆さんも是非、この曲を聴いて草原の風と目の前で行われる祝宴風景を想像してみてください。

Horn 田 中 裕 子

亀山バイオリン教室
生徒募集

- 会場 佐倉城南幼稚園内
- レッスン 週1回(1ヶ月4回)
- 当方:日本演奏連盟会員/東京交響楽団員
- お問い合わせ
亀山 修二 0474(50)2742
佐倉城南幼稚園内 043(484)0551

ヤマハ製品販売
ピアノ・エレクトーン・管楽器・弦楽器他
中古楽器販売・調律・修理・楽譜各種取扱
在宅指導者税務無料相談!!
城南幼稚園会場にて生徒募集中!!
ピアノ・エレクトーン・幼児科

三陽楽器店

〒272 市川市真間1-3-21 TEL 0473-22-1834

交響曲第6番 短調作品74「悲愴」—— チャイコフスキー作曲

チャイコフスキー（1840～1893）の6つの交響曲の中で、特に彼の作風を示しているものとして、4番、5番、6番があげられる。これら後期交響曲は、その親しみ易い旋律と華麗なオーケストレーションによって広く親しまれ、頻りに演奏されている。

当初から最後の作品として構想されていたこの「悲愴」交響曲は、チャイコフスキーの最高傑作となったが、その言葉どおり彼は初演の1週間後に世を去る。コレラの大流行の中で生水を飲んだことや、同性愛者として苦悩していたことなどから、その死の真相は「悲愴」を遺書がわりにした自殺ではないかともいわれている。

- 第1楽章 序奏では低弦の伴奏にのりファゴットがうめくような旋律を出し、それにもとづく第1主題をヴィオラが呈示する。第2主題は美しく哀感に満ちたもの。展開部は突然のフォルティシモにはじまる激的な音楽。
- 第2楽章 この楽章の4分の5拍子はロシア民謡にみられる拍子で非西欧的な雰囲気を持ち、優雅なメロディーが歌われる。
- 第3楽章 スケルツォと行進曲を組み合わせた二部形式をとり、行進曲主題を中心にクライマックスが形成される。
- 第4楽章 従来の壮麗な音楽を配する終楽章とは異なり、チャイコフスキーはゆっくりとした重苦しい楽章を置いた。弦の嘆き悲しむようなメロディーではじまり、最後は永遠の静寂の中へ消えて行く。

Va. 舘 英 司

佐倉南部読売販売有限公司

代表 石 渡 清 一

❖販売店❖

佐倉市城字松ヶ丘190-42

043-485-8790

❖取扱い新聞❖ 読売新聞・報知新聞・日本証券新聞

千葉日報・農業新聞・日刊投資新聞 他

蔵六餅・栗蔵六・落花まんじゅう
慶弔仏事・各種引出物

蔵六餅

梅のかほり

本舗(株)木村屋

佐倉市新町222-1

☎043-484-0021

佐倉フィルハーモニー管弦楽団 (1983年10月発足)

楽 団 長：井出 潔
 常任指揮者：亀山 修二
 団内指揮者：水間 英城
 コンサートマスター：城 みどり

- ヴァイオリン 城 みどり 天本 幸江 渡辺 美晴 小林 由美 畑 保子
 河村 篤 酒井万里子 日比野 泉 新保 純 生田 芙植
 小林 正直
- ヴィオラ 木下 雅博 白井 英子 藤本 慶子 小川 知子 舘 英司
 菊池佳世子
- チェロ 久保田宣孝
- コントラバス 福富 正樹
- フルート 柳田 晴生 田辺 尚子 大橋さゆり 志田 徳子 阿久津貴則
- オーボエ 長谷川陽子 田中 晶子 山田 辰雄 福原 康雄
- クラリネット 岩立智恵子 石鍋 豊和 米林 直美
- ファゴット 水間 英城 田村 太郎
- ホルン 佐藤 慎一 網島 英一 田中 裕子 坂本 直樹
- トランペット 藤原 正美 石井 和之 岡野 泰江 稲垣 毅紀
- トロンボーン 村上 茂夫
- パーカッション 松浦 克彦 篠原かつ江 新井田久美子

演奏委員長 —— 水間 英城 楽 譜 —— 柳田 晴生・畑 保子
 事務局長 —— 藤原 正美 アナウンス —— 松本久美子
 副事務局長 —— 岩立智恵子・長谷川陽子 プログラム編集 —— 田辺 尚子
 会 計 —— 田中 晶子・白井 英子 インスペクター —— 網島 英一

有限会社 佐倉読売サービスセンター

代 表 西村一郎／石渡清一

●本 店 佐倉市錦木町1205-2 TEL043-484-2148・0285
 FAX043-484-2149
 ●城支店 佐倉市石川302-8 TEL・FAX043-484-5575

取扱い新聞

読売新聞・報知新聞・日本証券新聞
 千葉日報・農業新聞・日刊投資新聞他

〈洋品・寝具の店〉

ツ ミ ヲ

京成臼井駅北側

TEL487-3022

(有)エヌケイ商店 中村孝治
鮒忠 王子台店
(株)ヤマニ味噌 藤川浩志
林農社 中台一雄
(有)佐倉南部読売販売 石渡
KK 大和
比留間 尚

並木商店 並木信也
本町薬局
山藤建設
(有)大恵広報社 大野優身
(株)鈴木金物店
(株)いせや

船橋信金 白井支店
山口産業 滝口文雄
(株)ヨシダ
カフェテリア 鍋木俱樂部
(株)藤宏 武藤 宏
佐倉城南幼稚園

■個人会員

相川 健三	蒔 重子	淡路 俣男	飯田 俊郎	石井 敏子	石井 豊
伊谷 廣子	伊藤 俊一	伊藤代々子	犬童美代子	岩井 操	岩撫 滋子
内田 勝也	内田 文子	海老原綾子	海老原衡治	大谷 恵子	大野 優身
大橋 至	大畑 幸子	大宮 高市	大宮すみゑ	岡 昭	岡嶋千代野
岡本 節子	小野 京子	角田 綾子	笠原 晃	加藤 啓子	加藤 紘
可児 宏友	鎌田 治夫	狩野 庄司	川又 英男	木村美津枝	黒田 幸夫
墨濱 晃道	黒濱 ツネ	国府田重遠	小嶋美代子	小嶋 久子	小檜山俊彦
斎藤 明	齋藤 慎子	斎藤 玲子	酒井アキ子	櫻井 實	佐々木栄子
佐藤 強	佐藤 光代	清水 ルリ	清水ハルミ	下地 正信	下地 洋子
城尾 百男	末永 久子	末永芙美子	菅波 卓	菅波テル子	杉浦 祺子
杉森 導	須崎 広子	鈴木 三郎	鈴木 玲子	鈴木とみ江	鈴木 英雄
鈴木 博子	平良 嘉男	高石惣一郎	高野 顕彦	高野 静枝	高橋貴江子
高橋美恵子	高橋 忠靖	高橋 辰彦	田代 都美	田島 利雄	田中 勘一
富澤 一柳	中村 和江	長竿 民子	永野 正子	並木 信也	奈良サト子
西山 静子	西山 輝子	新田 泰光	新田 千恵	野口美知子	橋爪 静子
浜本よしゑ	林 澄江	菱田 和夫	比留間美恵子	福留 光子	藤崎 光江
藤田 敏明	藤巻日出夫	古川 貞子	前田三代子	松浦志江子	松原とし子
三橋 淳一	宮崎 勝弘	宮村須江子	宮下 豊	森 節子	矢崎 幸子
山路 昇	山田 清吉	横橋彌壽夫	平山 幸夫	日暮 幸雄	山本 重盛
平山 晴子	青柳 滋	蒔 政子	星野千鶴子	大木 享	星野 浩子
斉藤広三郎	田淵 實	桜井真理子	蜂谷 光臣	渡辺 映子	吉野 一志
今井 秀雄					

来てみて下さい。病気に勝つ法教えます。

幸田薬局

●京成佐倉駅前通り●
TEL **484-0813**

伝統の技

木村工務店

佐倉市並木21 木村次郎
TEL 486-8569 FAX 486-8569

ゆったり駐車。らくらくショッピング。

P 800台

皆様の暮らしに役立つ

大型ショッピングセンター



レイクピアウスイ



扇屋ジャスコ白井店

京成白井駅前 〒285 佐倉市王子台1-23 TEL **043-461-1111**

緑と歴史の
城下町 佐倉

祝 第24回定期演奏会

お弁当のご用命は

心の旅

いせやの弁当

JR佐倉駅前

JR構内営業(株)いせや
中央会々員

〒285 千葉県佐倉市六崎264の11
TEL **043(484)0052** (昼)・(夜)



ファミリーチェーン
本部 佐倉市白井田1027

TEL **043-487-2516**
043-489-5610

白井店・志津店・高津店・千城台店
レイクピア店(一心・八百一・銀屋・ハッピードア)

医薬品原料製造

近代医薬発生のゆかりの地佐倉で植物より医薬品製造
を志して35年植物化学の研究と応用が我社の課題です。



常磐植物化学研究所

本社工場 佐倉市木野子158 TEL **498-0007**(代)
東京営業所 TEL **(03)3243-0993**

TOTAL PRINTING

(株)翠松堂

千葉県花見川区幕張町5の417の116
TEL **043(273)8625**(代)

このプログラムに掲載させていただいた広告は、佐倉フィルハーモニー管弦楽団の活動を
賛助するために提供されたものです。

人へ。社会へ。地球へ。
TOYOTA

モーツァルト、出張中。

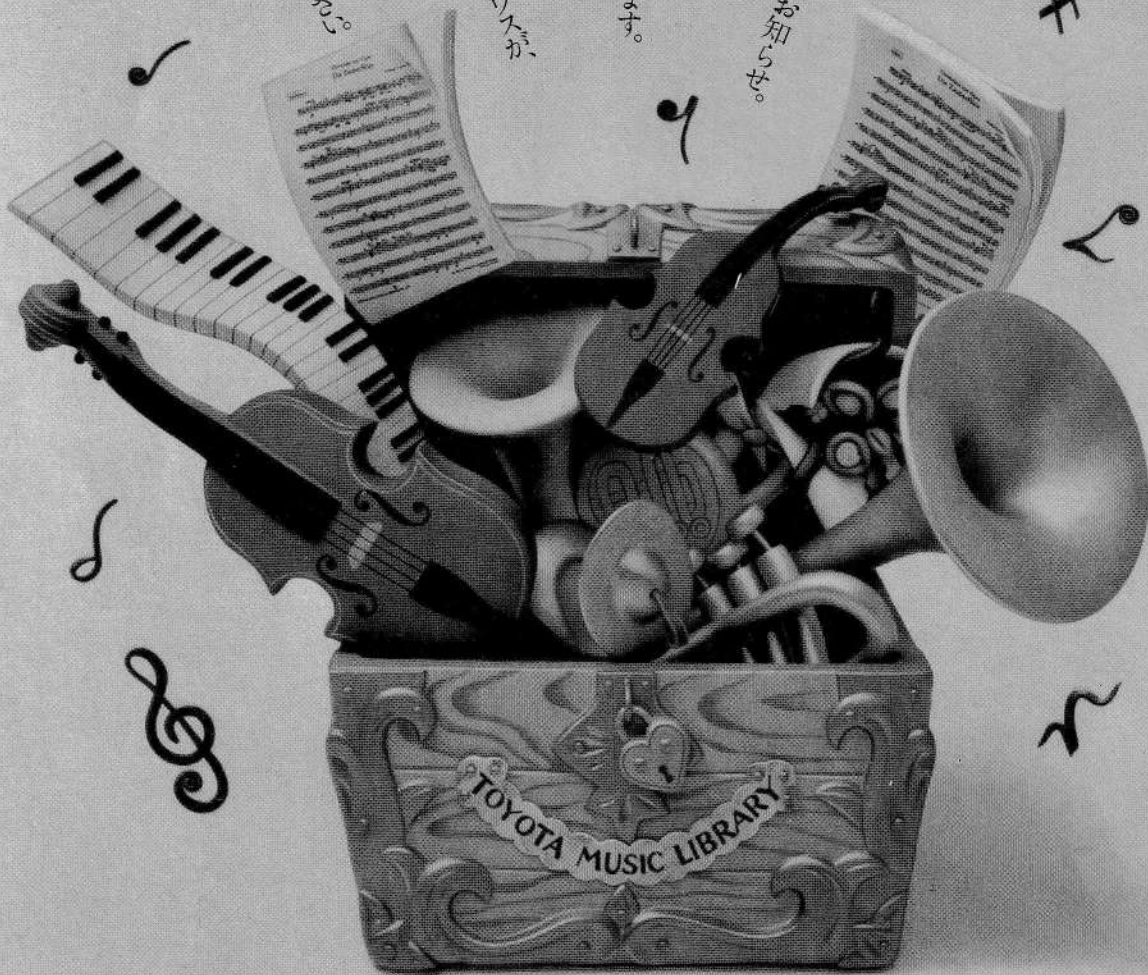
曲目はクラシックを中心に100曲以上。

オーケストラ用の楽譜、無料でお貸しいたします。

トヨタミュージックライブラリーでは

楽譜の頭に脳を刺激する

あなたの心を刺激する



オーケストラ用楽譜を無料でお貸しいたします。

トヨタ ミュージック ライブラリー

お問い合わせはトヨタ自動車株広報部 ☎03(3817)9134まで